

**重点施策**

**所野地内の  
宅地分譲を  
早期に実現**

◇**社会福祉の充実**

国民健康保険においては、かねてから健全化と負担軽減が望まれていたが、その実現のために本年度は、保険料の一〇％引き下げを行います。また、保険給付基金制度を設け、高額医療貸付制度と併せて円滑な運用を図ることにしました。

過疎化対策の一環として進めている所野地内市有地の宅地造成分譲計画は、働く人々の定着化のため

**早期に実現**

めに、今年度の分譲実現をめざします。

民生安定のために、消防団員の報酬改善による志気高揚と消防機動力の強化を図ります。また、小中学生をはじめ各種団体の研修に欠くことのできない市民号（大型バス）の更新を行います。

◇**市民生活基盤の整備**

生活環境改善と社会資本充実に役立つ市道の舗装（二千九百坪）、改良（二千八百坪）工事は、四十

一路線で延べ五千七百坪行います。橋りょうの整備は、継続事業の鳴沢橋を完成させ、稻荷川山内歩道橋の新設をはじめ五橋りょうの永久化を実施します。

七里地区区画整理事業は、国庫補助採択などの諸手続きを行い、来年度からは念願の工事に着手し、人口定着化の基礎を築きます。

下水道においては、湯元地区の事業が完成しますので、中宮祠地区の事業区域拡大に伴う処理場の改良と丸山地区の工事に着手します。また、流域下水道の促進とともに、東町を対象とした関連公共下水道の実施設計を行います。今後下水道事業については、多額な経費が必要となりますので、長期的、重点的に資金の配分を考え

ていくことが大切です。市営住宅については、花石団地七十二戸分の建設計画を完了させるために、第一種住宅十六戸を建設します。

環境衛生施設においては、中宮祠焼却場に破砕機と圧縮機を備え、増量する不燃物の処理を行います。公衆便所は、清滝と所野公園内に新設することにしました。

◇**教育文化の向上**

義務教育施設の整備については、まず、日光小学校建設用地の造成を行い、来年度以降の校舎建設に万全を期します。日光中学校技術棟は本年度中に完成しますので、各小中学校の部室や便所などの建設、父母負担の軽減、米飯給食の拡大などを通して教育効果の向上を図ります。

社会教育面では、市民文化向上の役割りを果たしている公民館と図書館のより一層の充実を図る考えです。また、五月に開館する日光市体育館は、備品などの整備を行い、開館後の管理運営を円滑に行います。

◇**産業の振興**

変容する経済の中で努力している観光・商業者の育成助長については、できる限りの助成策と融資事業資金の増大をもって対応していきます。施設面では、霧降スキー場の人

工降雪の改善、唐沢小屋の建設、ハイキング道路の整備などを行います。また、観光施設管理公社の運営を強化し、クリーン作戦を展開していきます。

農林道については、重点を県単土地改良事業におき、農道と林道の整備を行います。本年度を初年度とする第二期山村振興特別対策事業も押し進め、農業地域の基盤と生活環境を整備します。

◇**栃の葉国体の開催準備**

本年度は、四月に「全日本登山体育大会」八月に「全国教職員剣道大会」のりハール大会が開かれます。この大会に万全を期し、来年の本大会を成功させる道標にしたいと思えます。

今年と来年は、国体関係の行事が相次いで行われますが、庁内体制の配慮を十分に行い、市民サービスが低下しないように総力をあげる覚悟です。

**地区労から要望書**

日光地区労働組合協議会から「くらしと健康を守り、住みよい日光市をつくるための要望書」が、ことしも出され、健康と福祉、公害防止と環境保全、ゆきといた教育、地方財政、市民生活安定など、多項目にわたる提案要望がありました。市議会各会派からの要望などに併せて検討し、実現できるものは取りあげていく計画です。

**一般会計予算の内訳**

総額46億4千6百万円

